

# 令和5年度 貸し出しの多かった本

今年度の貸し出し総数は、43090冊でした。

各学年ごとに、一番多く借りられた本を紹介します。

## ★1年生 「さる・るるる」 (五味 太郎)

いちばんはじめは「さる くる」、みがなっている木をみあげて「さる みる」そしてその木を「さる ける」とすると……。さるが「る」でおわることで、おはなしがつづいていきます。さるのおもしろい表情もたのしめます。



## ★2年生 「ふしぎなキャンディーやさん」 (みやにし たつや)

ブタくんが森の中でみつけたふしぎなキャンディーやさん。「ここにあるキャンディーをなめるとふしぎなことがおこるよ」タヌキのおじさんにすすめられて、ブタくんが黄色いキャンディーをなめると……。そしていたずらしたくなったブタくんは大ピンチに！



## ★3年生 「ココロ屋」 (梨屋 アリエ)

先生に「ココロを入れかえなさい」と怒られ、教室から逃げ出したひろき。その目の前に「ココロ屋」があらわれて「さて、どのココロにいたしましょうか」と聞いてきた。え？ココロって取り換えられるの？ひろきが自分のココロを取り換えてみると……。



## ★4年生 「ルドルフとイッパイアッテナ」 (斉藤 洋)

逃げ込んだ長距離トラックで東京に来てしまった黒猫のルドルフ。その土地のボス猫の「イッパイアッテナ」に出会い、ゆかいな野良猫生活が始まります。イッパイアッテナから字を教わったルドルフは、忍び込んだ学校の図書館で本を読みますが、そこには……。



## ★5年生 「わたしのひかり」 (モリー・バング)

「わたしは、金いろの星。ひかりをはなつ太陽という星です。わたしは、まいにち、ちきゅうに ひかりやねつをおくり、りくちやうみをあたためます。」人間がどのようにして電気を手に入れるかを語る絵本。さまざまな発電方法の長所・短所も解説されています。



## ★6年生 「流れ星キャンプ」 (嘉成 晴香)

将来への不安を心に抱いている圭太は、河原でキャンプを始めた。看護師のお母さんが夜勤の日の秘密基地だ。それがきっかけで、長い間入院生活をしている明里や、さみしそうな平井というおじいさんと出会う。偶然のつながりで未来を変えていく三人の物語。



## ★ひまわり学級 「贈ってうれしいチョコレートスイーツ」 (宮沢 うらら)

生チョコ、チョコプリン、トリュフなど、あまくてとろける、おいしいチョコレートスイーツの作り方が、写真でわかりやすく紹介されています。

かわいいラッピングのアイデアもっています。ぜひみなさんも作ってみてくださいね。

